



Clean, Warm and Cool Air

デロンギ
空気清浄機能付きファン&ヒーター

型式番号

HFX85W14C

※本体の型式番号「HFX85W14C」の後に続く
ハイフンおよびアルファベットは、色番号を表すものです。

家庭用



取扱説明書

このたびは、デロンギ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。
また、お読みになった後は、大切に保管してください。
本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。

目次

- 安全上のご注意..... 2～3
- 各部の名称とはたらき..... 4～5
- 初めてお使いになる前に..... 6
- 使いかた..... 7～8
- タイマー運転のしかた..... 9
- 便利な機能..... 10
- お手入れ／保管のしかた..... 11
- 故障かな?..... 12
- 仕様..... 13
- 電源プラグ・コードの
安全チェックシート..... 14
- アフターサービス..... 15
- 保証規定..... 裏表紙

お客様情報登録のご案内

本製品の保証はお客様情報のご登録後に有効となります。別紙の『メーカー保証用お客様登録のご案内』をお読みの上、**お買い上げ日から1か月以内**にご登録をお願いします。(裏表紙)

安全上のご注意 <必ずお守りください>

- ご使用前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。

 警告	誤った取り扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの	 注意	誤った取り扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの
--	---------------------------------	---	---

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

 必ずしなければいけないことを示します。	 してはいけないことを示します。
--	---

警告

本体について

 定格 15A (100V) のコンセントを単独で使用する (火災の原因)	<ul style="list-style-type: none">● ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しない。● 海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない(日本国内専用)
電源プラグは根元までしっかりと差し込む (火災の原因)	
電源プラグやコンセントのホコリは定期的に取り除く (火災の原因)	
異常、故障時には直ちに使用を中止する (火災、感電、やけどの原因)	<p>※ 異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店または当社へ点検、修理を依頼してください。</p>
お子様や自分で本機の温度調整ができない方には必ず付き添う (火災、感電、やけど、けがの原因)	<p>※ 本製品は、安全に関する知識や経験が少ない方の使用は想定しておりません。小さなお子様、乳幼児、自分で温度調節ができない方が近くにいるときは、必ず操作できる大人が付き添ってください。</p> <ul style="list-style-type: none">● 子供が機器(電源コード含む)で遊ばないように監視する。

 覆い掛け禁止	本体をふとんや衣類で覆わない (火災の原因)
	<ul style="list-style-type: none">● 乾燥など他の用途に使用しない。● 吸気口や送風口をふさがない。

 電源プラグ・コードを破損させない (火災、感電の原因)	<ul style="list-style-type: none">● 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く。● コードに重たいものを載せたり、本機の下敷きにしたりしない。● コードを無理に引っ張ったり、束ねたまま使用したりしない。● 送風口や他の熱機器に近づけない。
	<p>※ 電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店または当社へ点検、交換を依頼してください。</p>
	ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない (感電の原因)
	カーテンなど風に吸い込まれやすいものや、布団など燃えやすいものの近くで使用しない (火災、けがの原因)
	<ul style="list-style-type: none">● 電源を取るコンセントのすぐ下で使わない。● カーテンなど燃えやすいものの近く、テーブルや机の下で使わない。● スプレー缶やカセットボンベを本体の近くに置かない。
	<p>※ 6 ページ「設置場所について」参照。</p>
	穴、すき間、開口部に指やピン・針金などを差し込まない (感電、けがの原因)
	<p>※ 特に小さなお子様にはご注意ください。</p>
	本製品を分解、修理、改造しない (火災、感電の原因)



注意

本体について



平らな安定した場所に置く

(火災、けがの原因)

※ 6 ページ「設置場所について」参照。

外出時、お手入れの際には、必ず電源プラグを抜く

(火災の原因)

お手入れや保管、本体の移動は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行う

(感電、けが、やけどの原因)

- ほこりっぽい場所に保管しない。



犬や猫などのペットの暖房に使わない

(火災の原因)

本体やリモコンに水などの液体をこぼさない

(火災、感電の原因)

運転中および運転停止直後は、送風口、本体背面、本体側面など高温部に触れない

(やけどの原因)

電源の入切をするための部品(タイマーなど)やその他の製品、部品を組み合わせ使用しない

(火災、感電の原因)

必ず真すぐに立てた状態で使用する

(火災、感電の原因)

本体の上に乗ったり、寄りかかったりしない

(けがの原因)

※ 特に小さなお子様にはご注意ください。



水・湿気の多い場所で使用しない

(火災、感電の原因)

- 屋外や浴室など、水や湿気の多い場所で使用しない。
- 硫化ガスが発生する場所(温泉地の脱衣所など)や塩害のおそれのある場所で使用しない。

長時間同じ部位を暖めない

(やけどの原因)

※ 長時間同じ部位を暖めると低温やけどのおそれがあります。

電池について

使い方を誤ると変形、発熱、破裂、液漏の原因となります。次の注意事項を必ずお守りください。



指定された電池のみ使用する

(火災、けがの原因)

- 交換の際にはプラス(+)とマイナス(-)の向きを指示どおりに入れる。
- 使い切った電池は機器から取り出す。

長期間使用しないときは電池を取り出す

(火災、けがの原因)

電池は幼児の手に届かないところに置く

(火災、けがの原因)

※ 万一、飲み込んだ場合は直ちに医師と相談してください。

※ 電池の液が身体に付いた場合は、水でよく洗い流してください。

高温・高湿の場所を避けて保管する

(火災、けがの原因)



加熱したり分解したり、火の中に入れたりしない

(けがの原因)

直射日光の強いところやヒーターの前など高温になる場所に放置しない

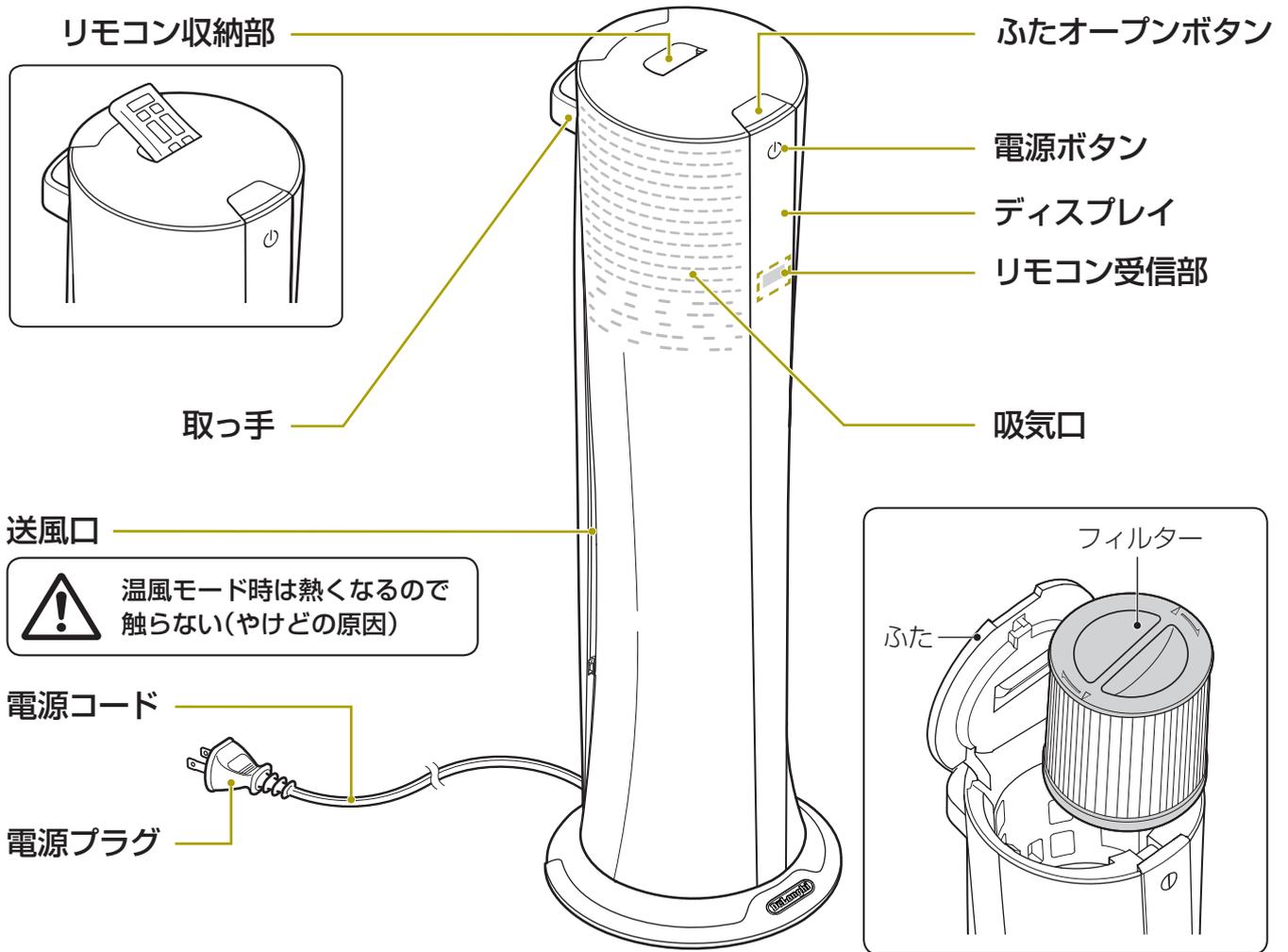
(けがの原因)

各部の名称とはたらき

本体



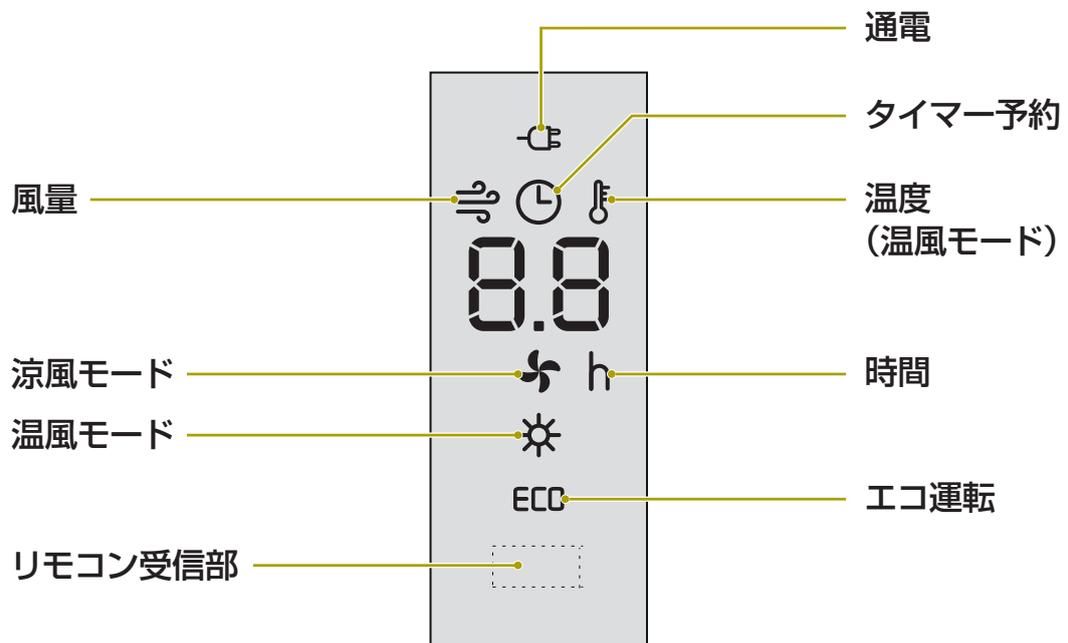
ご使用前にフィルター及びその他各部の輸送用の粘着テープやシールを必ずはずしてください。



ディスプレイ



ご使用前にディスプレイの保護シールを必ずはがしてください。

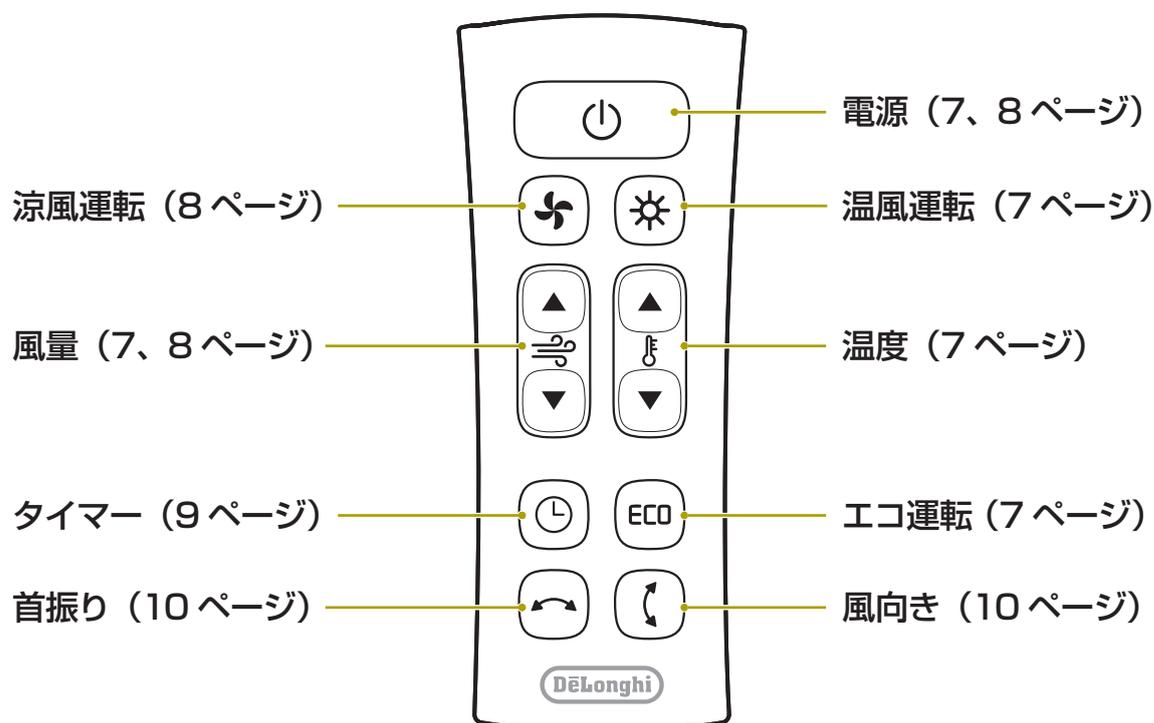


リモコン



ご使用の前に保護シートを必ずはずしてください。

操作はリモコンで行います。電源ボタンの操作は本体でもできます。

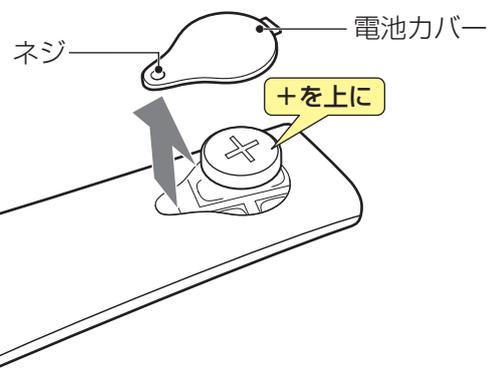


● リモコンの電池交換

リモコンに使用する電池は、リチウムボタン電池 CR2032 です。リモコン背面の電池カバーのネジをドライバーを使い、反時計回りに回して開け、電池を交換したら、電池カバーをリモコンに戻します。

※電池は+/-を正しい向きにし、斜めにずれたり浮いたりしないようにはめ込んでください。

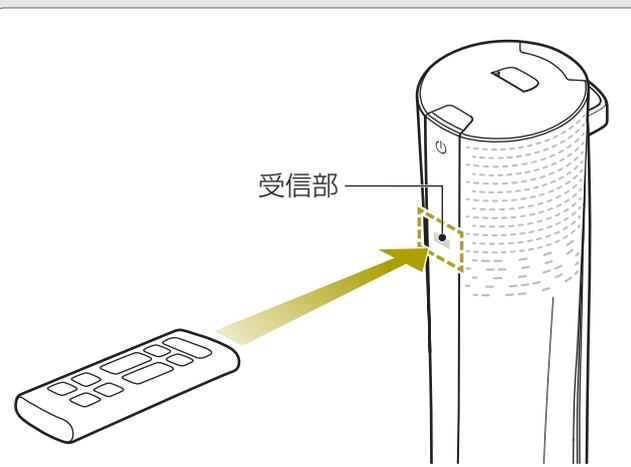
※電池を廃棄する場合は、各地方自治体の指示（条例）に従って処理してください。



● リモコン受信部

本体受信部にリモコンを向けて操作してください。直射日光やその他の強い光が当たる場所では、リモコンが正しく働かないことがあります。

※リモコンからの信号を受信すると、本体から受信音がかかります。



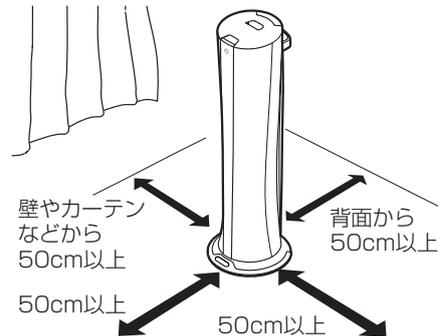
初めてお使いになる前に

設置場所について

- 毛足の長いじゅうたんや凸凹のある床は避け、平らな場所に置く



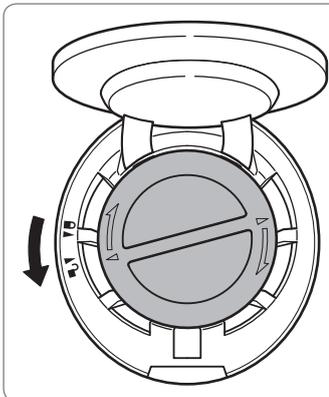
壁や家具、カーテンなどから50cm以上離す



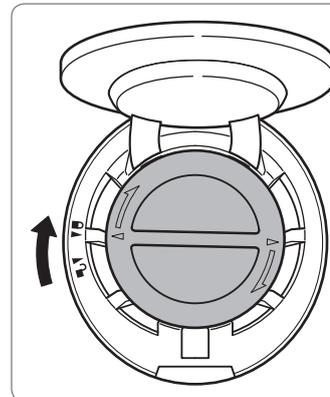
フィルターについて

フィルターの取り付け／取り外し

- ① 本体のふたオープンボタンを押し、フィルターを反時計回りに回しフィルターを取り外します。



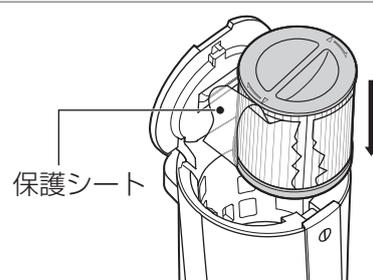
- ② フィルターを本体に差し込み、時計回りに回してマークを合わせフィルターを取り付けます。



- ホコリを取り除き、きれいな空気を放出します。
- 必ずフィルターに巻かれている保護シートを取り除いてください。
- フィルターに汚れが付着すると、空気清浄機能が低下しますので、定期的にお手入れをしてください。お手入れ方法は11ページをご参照ください。



フィルターを取り付けていない状態や、ふたを開けた状態で運転しない(故障の原因)



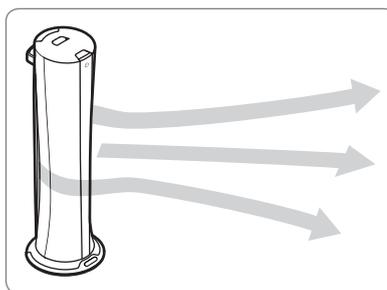
移動するときの注意

- 必ず取っ手を持ち、もう片方の手で本体を支えながら、持ち上げて移動してください。
- ※ 運転停止させてから移動させてください。

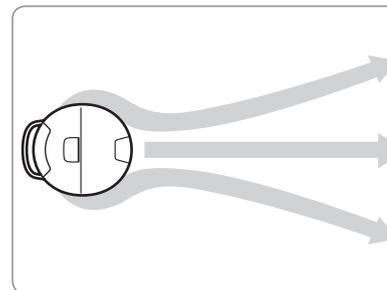


気流のイメージ

横から見た流れ

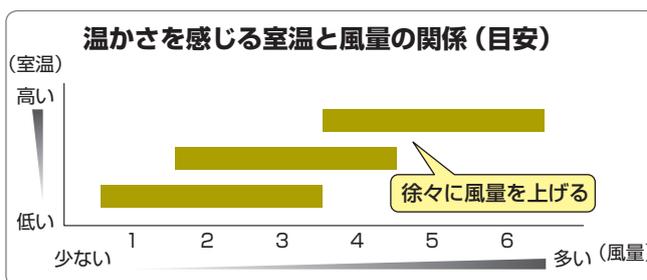


真上から見た流れ



使いかた

本製品(温風モード)は、温風が体全体を包み込むことで、やさしい、自然な温かさを感じることができる温風ヒーターです。運転開始直後など、周囲温度が低い環境では、風量を多めの設定(4~6)で運転すると温かさを十分に感じることができない場合があります。その際には、あらかじめ、設定温度を最大(28℃)、風量を少なめ(1~3)に設定し、本機との距離が近い位置で使用してください。その後、徐々に風量上げていくことをお勧めします。

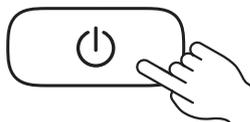


操作はリモコンで行います。電源ボタンの操作は本体でもできます。

☀ 温風モード

1 運転開始

電源ボタンを押す



- 電源プラグを壁のコンセントに差し込むと、「ピー」という音が3回鳴り、ディスプレイの☰が点灯してスタンバイ状態になります。

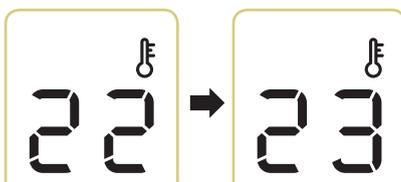
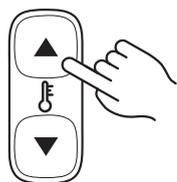
温風運転ボタンを押す



- ディスプレイの☀が点灯します。

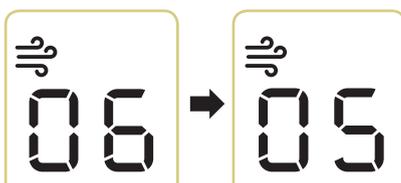
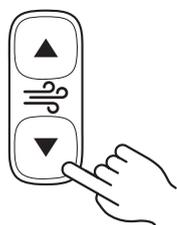
2 温風運転の設定 (お好みの温度・風量を設定する)

温度ボタンを押す



(例)温度を上げる(22℃→23℃へ)

風量ボタンを押す

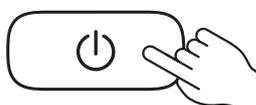


(例)風量を下げる(6→5へ)

- 温度は、10～28℃で設定できます。
- 風量は、1(最少)～6(最多)で設定できます。
- 運転開始直後は微弱運転(※)をし、その後、設定条件で通常運転します。設定温度に達すると自動運転に切り替わります。自動運転では、周囲温度に応じ、通常運転、微弱運転(※)、停止を繰り返します。
※ 微弱運転とは、非常にゆっくりとしたスピードでファンが動作している送風状態を指します。モーター動作音、風量はごくわずかです。運転開始直後は、ウォーミングアップのため、およそ20秒間、微弱運転します。
- ディスプレイの数字が温度を表示しているときは☷が、風量を表示しているときは☰が点灯します。
- ☷、☰、数字は数秒間点灯し、消えます。

3 運転停止

電源ボタンを押す

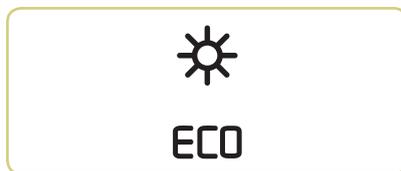


- 内部が熱いときは、電源が切れるまで数秒間ファンが回ります。
- ディスプレイにカウントダウンが表示され、スタンバイ状態になります。

使いかた (つづき)

ECO エコ運転 (温風モードのみ)

エコボタンを押す

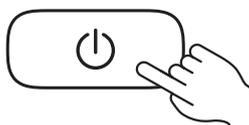


- エコ運転に切り替わり、温度と電力レベルを自動的に設定し、消費電力量を抑えて運転します。
- ※ 涼風モードを選択すると、エコ運転は解除されます。

涼風モード

1 運転開始

電源ボタンを押す



- 電源プラグを壁のコンセントに差し込むと、「ピー」という音が3回鳴り、ディスプレイの~~☑~~が点灯してスタンバイ状態になります。

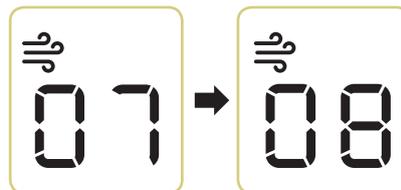
涼風運転ボタンを押す



- ディスプレイの~~☑~~が点灯します。

2 風量の設定

風量ボタンを押す



(例)風量を上げる(7→8へ)

- 1 (風量少) ~ 10 (風量多) の間で設定できます。
- ※ ~~☑~~、数字は数秒間点灯し、消えます。

- 温風モード、涼風モードのいずれでも、自動的に空気清浄機能が働きます。
- 暖房や空気循環にかかわらず空気をきれいにしたいときは、涼風モードで風量を1から5の間で設定してください。



● 運転中および運転停止直後は送风口、本体背面、本体側面に触れない(やけどの原因)

● 送风口、吸気口に指やピン、針金などを差し込まない(やけど、けがの原因)

※特に小さなお子様にご注意ください

タイマー運転のしかた

操作はリモコンで行います。電源ボタンの操作は本体でもできます。

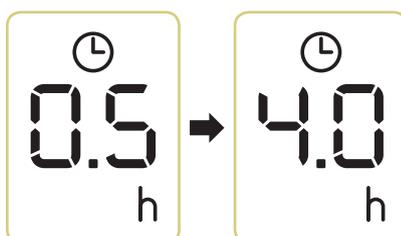
🕒 タイマーの設定

オンタイマー：設定時間後に運転を開始します。(停止中に設定します。)
オフタイマー：設定時間後に運転を停止します。(運転中に設定します。)

※ オンタイマーまたはオフタイマーのどちらか一つを設定することができます。

※ タイマー運転はどの運転モードでも設定することができます。

1 タイマーボタンを押す



(例) 4時間後にオンまたはオフになる

- 0.5 時間から 12 時間先まで予約できます。
- 押すたびに以下のように設定時間が切り替わります。
0.5 → 1.0 → 2.0 → 4.0 → 6.0 → 8.0 → 12

2 そのまま数秒間待つ



- 時間表示が消え、設定が完了します。

🕒 タイマーの解除

タイマーボタンを2回押す



- ディスプレイの🕒が消えて、タイマーが解除されます。

※ タイマー設定時にタイマーボタンを押すと、残り時間が表示されます。

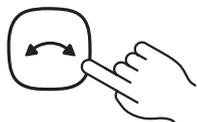
※ オフタイマー運転時に各種設定の変更ができます。

※ 電源プラグを抜いたり、または停電などで通電が止まった場合、タイマー設定は解除されます。

便利な機能

首振り運転

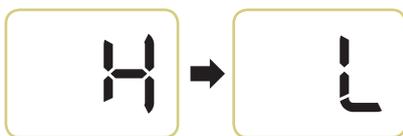
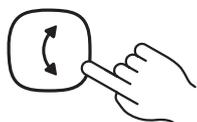
首振りボタンを押す



- お好みの位置で首振り運転を停止させたいときは、もう一度を押してください。
- どの運転モードでも設定できます。

風向き調整

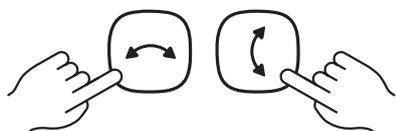
風向きボタンを押す



- ディスプレイに「H」（上向き）または「L」（下向き）と表示されます。
- 数秒で表示が消え、設定が完了します。

操作音オフ

首振りボタン、風向きボタンを同時に押す

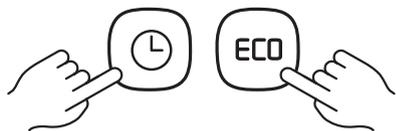


- ディスプレイに「nb」と表示され、操作音オフが設定されます。
- 解除するには、設定と同じ操作を行ってください。
- ※ この機能はスタンバイを含め、どの運転モードでも設定できます。
- ※ 操作音をオフにした場合でも、スタンバイと電源オンになるときに音が鳴ります。

ディスプレイの明るさ設定

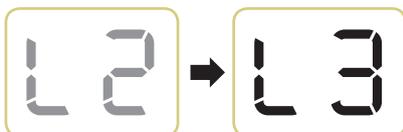
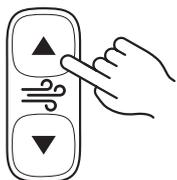
待機時（操作していない間）のディスプレイの明るさを3段階で設定することができます。

運転中にタイマーボタン、ECOボタンを同時に押す



※ ボタンを同時に押すと、現在の明るさが表示されます。

風量ボタンを押す



(例)明るくする(L2→L3へ)

- 4～5秒以内に風量ボタンを押すと、ディスプレイに「L1」→「L2」→「L3」と表示されます。お好みの明るさを選択すると、数秒で設定は完了します。
- ※ 各ボタン操作中は、最大の明るさで表示されますが、操作終了後、数秒で設定した明るさに戻ります。

お手入れ／保管のしかた



- お手入れや保管をする場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷えてから行う
- 絶対に水に浸したり、水洗いをしない

本体

- 乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、布にお湯を含ませ、固く絞ってから拭いてください。
- 定期的に吸気口と送風口にたまったホコリを掃除機で吸い取ってください。



洗剤やクレンザー、シンナーやベンジン、金たわしなどは、使用しない

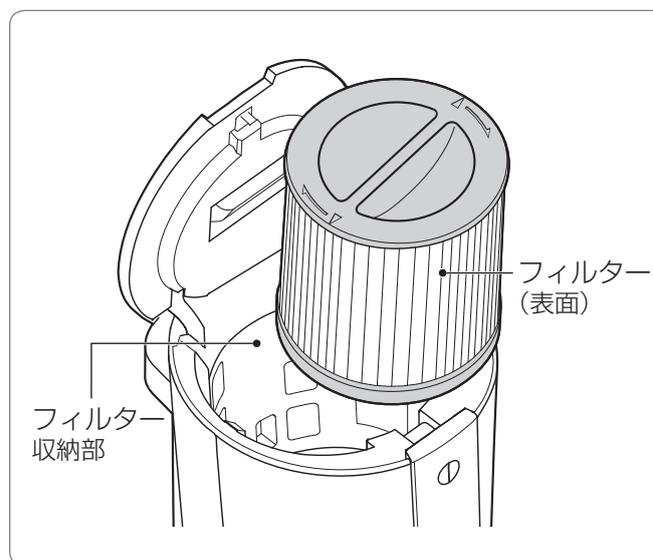
フィルター

性能を維持するためフィルターのこまめなお手入れが必要です。(フィルターの取り付け／取り外し方は6ページ参照)

- 1週間に1回を目安に、フィルターを取り出し、フィルター表面に付着したホコリ、フィルター収納部にたまったホコリを掃除機で吸い取ってください。
- ディスプレイに「CF」と表示されたら、フィルターの交換が必要です。細菌の繁殖を防ぐため、「CF」と表示されなくても9か月おきを目安(1日8時間使用した場合)に交換してください(別売、13ページ参照)。



フィルターをはずしたままで本機を使用しない



保管するときのご注意

ホコリがたまらないようにカバーなどをかけて、湿気の少ない場所に保管してください。
電源コードはベースに巻き付けてください。



保管の際は、逆立てたり、横倒しにしたり、上に物を置かない

故障かな？

以下の点を確認し、それでも正常に機能しないときは、お買い求めの販売店または当社（15 ページ）までお問い合わせください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
電源ボタンを押しても運転しない／風が出ない	電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグを、根元までしっかりとコンセントに差し込んでください。
	設定温度が低すぎる	設定温度を上げてください。（7 ページ）
風の勢いが弱くなってきた	フィルターがホコリで目詰まりしている	フィルターのホコリを取り除いてください。（11 ページ）
首振りしない／途中で首振りが止まる	設定温度などの操作をした直後である	操作した場合、数秒間は首振りが停止します。
	暖房運転中である	設定温度に達して運転を停止している間は、首振りも停止します。
リモコンで操作できない	本体の受光部に直射日光や強い光が当たっている	本体の受光部に直射日光や強い光が当たっていると、リモコンが正しく動かないことがあります。
	リモコンの電池が消耗している	電池を交換してください。（5 ページ）
温度表示の範囲が 50 から 82 になっている	表示設定が華氏温度に変わっている	以下の手順で摂氏に切り替えてください。 摂氏⇄華氏の切り替え方法： スタンバイ時に▲(Ⓕ)と▲(Ⓖ)ボタンを押す。 「C」(華氏) ⇄ 「F」(摂氏) に切り替わります。
タイマーを設定してもタイマーが働かない	タイマー設定後、Ⓕが点灯しなかった	タイマー時間を設定した後、Ⓕが点滅から点灯に変わるまでは、操作をせずにお待ちください。（Ⓕが点滅中にタイマーボタンを押すと、タイマーが解除されます。）
	タイマー設定後、電源プラグをコンセントから抜いた	タイマー設定後に電源プラグをコンセントから抜くと、タイマー設定が解除されます。（9 ページ）
ディスプレイに「・」が点滅している	転倒時自動電源遮断装置が働いている	本体が傾いたときに起こる症状です。本体を正しい向きに直して「・」の表示が消えたか確認してください。
ディスプレイに「H」と「E」または「!」が点滅している	本体が障害物（カーテンや布団など）に覆われて異常過熱して、安全装置が働いている	①電源プラグをコンセントから抜き、壁などから距離をとって設置しているか確認してください。（6 ページ） ②障害物を取り除いた後、本体の温度が下がるのを待ってください（10分以上）。 電源プラグをコンセントに差し込んで運転が再開できない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または当社（15 ページ）までご連絡ください。
ディスプレイに「[F]」と表示された	フィルター交換時期になった	なるべく早くフィルターを交換してください。電源プラグをコンセントに差し、すぐに本体の電源ボタンを操作音になるまで長押しすると表示が消えます。
ディスプレイに「PF」と表示された	センサーの故障	直ちに電源プラグをコンセントから抜き、当社（15 ページ）にご相談ください。
ディスプレイに「F !」と表示された	ファンが止まっている	電源プラグをコンセントから抜いてください。数分待ってから電源プラグをコンセントに差し込んで運転が再開できない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜いて、当社（15 ページ）までご連絡ください。
温風モードで運転中にファンの動作音はするが、急に温風が出なくなった	自動運転に切り替わり、微弱運転中になっている	自動運転では、周囲温度に応じ、運転、微弱運転、停止を繰り返します。故障ではありません。（7 ページ参照）

仕様

製品名称	デロンギ 空気清浄機能付きファン&ヒーター	
型式番号	HFX85W14C	
電源	交流 100V / 50 - 60Hz	
消費電力	温風運転	送風運転
	1400W	35W
外形寸法 (約)	幅 27x 奥行 27x 高さ 85 (cm)	
質量 (約)	7.2 kg	
安全装置	転倒時自動電源遮断装置・温度過昇防止装置	
付属品	リモコン、電池	

この製品は欧州RoHS指令に適合した製品です。

欧州RoHS指令とは、「電気・電子機器の特定有害物質の使用制限」を規定した欧州連合(EU)による指令です。この製品は、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物、六価クロム化合物、カドミウム及びその化合物、ポリブロモビフェニル(PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル(PBDE)の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。



●以下の部品は、お求めの販売店または当社オンラインショップでご購入いただけます。

別売品

- フィルター

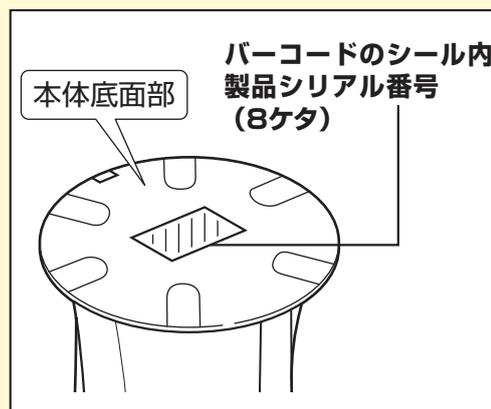
デロンギ・ジャパン 公式オンラインショップ URL ▶ <http://shop-casa-delonghi.com>

メーカー保証用お客様登録のお願い

より良いサービスをご提供することを目的に、本製品では**メーカー保証を有効にするために、お客様の情報を当社に登録していただく仕組み**になっています。

別紙のご案内用紙記載の手順にしたがって、製品**お買い上げ日から1か月以内**に登録を完了していただけますようお願いいたします。

なお、ご登録に必要な製品のシリアル番号は、製品本体で確認いただけます(右図)。



お客様登録が完了したお客様には、抽選で当社製品などをプレゼントするアンケートにご参加をいただくことができます。

アンケートの要綱やプレゼント内容については、ご登録後にお知らせするURL (ウェブページ)でご覧いただけます。

電源プラグ・コードの安全チェックシート

近年、「トラッキング現象」や「電源プラグとコンセントの接触不良」を原因とする火災事故が増加の傾向にあります。製品を正しく、安全にお使いいただくために、右記のチェック項目に従って、使用時だけでなく、定期的に電源プラグ、電源コード、コンセントの点検を行ってください。

トラッキング現象とは...

長期間、電源プラグをコンセントに差し込んだままにすると、徐々に電源プラグとコンセントの間にホコリが溜まります。そのホコリに湿気が加わることで、プラグの両極間に微小の電流が流れます。この状況が長期間続くと、電源プラグの刃と刃の間の樹脂部分(絶縁材)が徐々に炭化し、電気の筋道(導電路:トラック)が作られます。やがて電気の筋道に大量の電流が流れるようになり、最終的にはショート(短絡)して、発火の原因となります。これを「トラッキング現象」といいます。

電源プラグとコンセントの接触不良に注意しましょう

電源コードを引っ張ったり、電源プラグを根元までしっかりとコンセントに差し込まないと、電源プラグとコンセントの接触が不十分な状態(接触不良)で電流が流れることになり、コンセント部が発熱します。この状態のまま放置していると、コンセントの刃受のばね圧力が劣化します。さらに発熱することでアーク現象(空中放電)が発生し、発火の原因となります。

コンセントを単独で使っていますか？

コンセントは、定格容量15Aのものをお使いください。また、他の器具と併用すると容量オーバーになり異常発熱し、発火の原因になります。

2口コンセントは片方を空けて、単独でご使用ください。

延長コード、テーブルタップを使っていますか？

コンセントや電源プラグ/電源コードが異常に発熱し、発火の原因になります。

延長コード、テーブルタップの使用は避け、電源はコンセントから直接お取りください。

電源プラグやコンセントにホコリがついていませんか？

電源プラグとコンセントの接触面にホコリや湿気が付着すると、トラッキング現象が発生し、発火の原因になります。

定期的に、電源プラグやコンセントに付着したホコリを掃除機などで取り除いてください。

電源プラグが変形していませんか？

曲がった栓刃は、接触不良時の発熱により、コンセントの刃受を変形させる原因となります。

ペンチなどで手直しをしないで、お求めの販売店または当社にプラグの交換をご依頼ください。

コンセントにガタツキはありませんか？

刃受のばね圧力が劣化したコンセントを使用すると、電源プラグと十分な接触が得られず異常発熱し、発火の原因となります。

コンセントにガタツキや緩みのある場合は、お近くの電気店に修理をご依頼ください。

電源コードに重いものが載っていませんか？

家具等の下敷きになった電源コードは、無理な力が加わり、電源コードの中の細い銅線が断線することがあります。最悪の場合には発火の原因になります。

電源コードを家具等で踏んだり、壁に押し付けたりしないでください。

電源コードを束ねたままではありませんか？

温風運転中は電源コードの温度が人の体温程度(約40℃)になります。電源コードを束ねたままお使いになると、熱の逃げ場がなくなり、異常発熱し発火の原因になります。

余った電源コードは束ねず、伸ばしたままお使いください。

アフターサービス

使用中に異常(★)が生じた場合

直ちに電源を切り(=運転中止)、電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、「故障かな?」(12ページ)で調べても正常に機能しない場合は、お求めの販売店または当社(下記)にご相談ください。

★以下のような場合には、点検および修理が必要です

- 使用中、電源プラグ・コード、コンセントが異常に熱くなる
- 電源プラグ・コードが変形/破損している
- 本体や操作部に、水などの液体をこぼした
- 本体に強い衝撃(転倒・落下)を与えた
- 取扱説明書どおりに使用しているのに、正常に機能しない

万一故障した場合

- 万一故障した場合は、修理をご依頼される前に、別紙「メーカー保証用お客様登録のご案内」に『型式番号とシリアル番号』、『お客様登録番号』、『お買い上げ時のレシート(領収書、配送伝票など)』、『ご氏名とご連絡先、故障状況』がもれなく記入・貼付されていることをご確認ください。
 - ・製品と「メーカー保証用お客様登録のご案内」原紙を、お買い上げの販売店にご提示になり、修理をご依頼ください。
 - ・お買い上げの販売店にご依頼できない場合は、上記をお手元にご用意の上、下記へご相談ください。
- 本製品のメーカー保証範囲は裏表紙の保証規定によります(注記参照)。保証期間を経過した製品についても、お問い合わせや有償での修理をうけたまわります(補修用性能部品保有期間内)。
(注記) 別紙記載の手順により、**お買い上げ日から1か月以内**にお客様情報の登録を行ってください。

補修用性能部品の保有期間について

当社では、この製品の補修用性能部品について、最終輸入日を起点に6年間保有しております。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

まごころ点検について



長年ご使用の製品は、点検をお勧めします。

保証期間(1年)が過ぎて、少しでも気になる点がございましたら、安全のために専門技術者による点検(お預かり)をお勧めします。点検の依頼および料金等につきましては、下記にお問い合わせください。

エコ回収(回収・再資源化システム)について

ご不要になった製品は、当社で費用を負担し、素材ごとに分別し、再資源化いたします。

製品のお預かり方法など、再資源化のご相談は下記までご連絡ください。



- **送料について**：送料はお客様のご負担(元払い)となります。あらかじめご了承ください。
- **梱包について**：製品の入っていた箱(元箱)に入れてお送りください。元箱がない場合は、段ボール箱に入れるか、エアパッキンにくるんでください。
 - ※ 修理や点検と区別するため、外箱または送り状に、必ず「再資源化」と明記してください。
 - ※ 送付先については、お電話またはホームページ(下記)でご確認ください。

以上、アフターサービスについてご不明な点がございましたら、販売店または下記にお問い合わせください。

デロンギ お客様サポートセンター

(受付時間▶土、日、祝日を除く毎日9:30~18:00)

Tel.0120-804-280 / Fax.0120-956-020

〒201-0012 東京都狛江市中和泉 5-33-37

ホームページでのお問い合わせ(URL) — <http://www.delonghi.co.jp/support>

メーカー保証を受けるには、お客様情報の登録が必要です。

別紙『メーカー保証用お客様登録のご案内』に従って、**お買い上げの1か月以内**に、当社オンライン登録システムにお客様の情報を登録ください。登録を完了していただけていない場合、下記の保証規定が適用されませんので、ご注意ください。

※インターネット環境がない方は、お客様登録相談窓口(0120-505-539)へお電話いただき登録ください。

【お知らせ】本製品のシリアル番号は、本体底面のシールに記載されています(13ページ)。

個人情報の利用目的について

当社「個人情報保護に対する基本方針」(当社ホームページ <http://www.delonghi.co.jp/policy/privacy-policy>に掲載)に則り、ご登録いただいたお客様の個人情報を、下記目的の範囲内で利用いたしますのでご了承ください。

- お買い上げ製品のアフターサービス・安全点検に関わる情報提供
- 当社製品のカスタマーサポートに関わる情報提供(各種お問い合わせへの対応など)
- 当社新製品に関わる情報提供

ご登録いただいた個人情報の取り扱いに関するお問い合わせは、当社でうけたまわります。

保証規定

■保証規定の適用

本保証規定は別紙に従って、当社へお客様登録をいただき、当社からお客様登録番号を入手したあとに有効となります。

■保証の範囲

製品名：デロンギ 空気清浄機能付きファン&ヒーター
型式番号：HFX85W14C
保証期間：お買い上げ日より1年間 保証対象：本体

■レシートの保管

保証を受ける時に必要となりますので、お買い上げ時に販売店から発行されたレシート(領収書や配送伝票でも可)を、なくさないよう保管してください。

本保証は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、上記保証の範囲で無料修理を行なうことをお約束するものです。

1. お買い上げの日から上記保証期間内に故障が発生した場合は、製品に別紙「メーカー保証用お客様登録のご案内」(お客様登録番号とシリアル番号の記入、レシートなどが貼付してあることをご確認のうえ、用紙裏面に所定の項目をご記入ください)を添付して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2. ご転居の場合は、事前に下記にご相談ください。
3. ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、下記に直接ご相談ください。
4. 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。
- イ. 事前にお客様登録がない場合、または、お買い上げ時のレシートが提示いただけない場合

ロ. 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷

ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送等による故障および損傷

ニ. 火災・公害・塩害・ガス害(硫化ガスなど)・異常電圧・定格外の使用電源(電圧、周波数)および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷

ホ. 一般家庭用以外(たとえば業務用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障および損傷

ヘ. お客様登録の際に、意図的な虚偽事項のご登録をされた場合

ト. 消耗品が損耗し、取替えが必要な場合

5. 本保証規定は日本国内においてのみ有効です。

(This warranty is valid only in Japan.)

6. お客様登録時に発行するお客様登録番号は再発行いたしませんので、お買い上げ時のレシートとともに、大切に保管してください。

●本保証規定は記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証規定によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記にお問い合わせください。

●補修用性能部品の保有期間につきましては「アフターサービス」(15ページ)をご覧ください。

お客様登録番号

お客様登録時に当社より発行したお客様登録番号を下に記録してください。

DeLonghi デロンギ・ジャパン株式会社

Tel.0120-804-280 〒201-0012 東京都狛江市中和泉5-33-37

ホームページ <http://www.delonghi.co.jp>

※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更することがありますのでご了承ください。